

溶剤系2液型ポリウレタン樹脂高硬度塗料

ボウジンテックス



JIS K 5970
JIS JP

建物用床塗料 上塗り
認証番号 JP0508057
ホルムアルデヒド放散等級
F☆☆☆☆

#5000U ハードコート

BOUJINTEX #5000U HARD COAT

最高クラスの硬度と耐摩耗性

鉛・クロムフリー

ボウジンテックス #5000U ハードコートは、ポリウレタン樹脂の優れた耐摩耗性、高硬度および耐汚染性を持つ2液型ポリウレタン樹脂床用塗料です。また塗り重ねが容易な速乾タイプで、冬季の低温下にも対応する作業性のよい高級塗料です。



特長・用途

特長

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒドの発散は少ない
建築基準法、建築材料の区分は規制対象外となっている

- 1 タイヤマーク付着を防止する優れた耐汚染性
- 2 酸、アルカリ等への優れた耐薬品性

- 3 低温下でも早い乾燥性
- 4 シンナー希釈の必要がない既調合タイプ

用途

- 1 耐タイヤマーク性の要求される工場床
- 2 耐摩耗性や耐久性が要求される倉庫、工場

- 3 防塵性や耐油性が要求される工場床
- 4 耐摩耗性、防滑性が要求される屋内パーキング



性能

試験項目	試験方法	結果
鏡面光沢度	JIS K 5600-4-7に準ずる。 ガラス板に塗付200μm	90以上
引っかき硬度 (鉛筆法)	JIS K 5600-5-4に準ずる。 すり傷	2H
耐摩耗性 (mg) (摩擦輪法)	JIS K 5600-5-9に準ずる。 摩擦輪CS-17荷重500g×2,100回転	70±5
耐水性	JIS K 5600-6-2に準ずる。 水道水に7日間浸せき	異常なし
耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 炭酸ナトリウム5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐酸性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 硫酸5%水溶液に48時間浸せき	異常なし
耐温水性	JIS K 5600-6-1に準ずる。 50°C温水に48時間浸せき	異常なし
ホルムアルデヒド 放散量	JIS K 5970 デシケータ法	0.12mg/L以下 F☆☆☆☆

荷姿

上塗り材

ボウジンテックス #5000U ハードコート 15.5kg セット
(主剤 7.5kg 硬化剤 8kg)

ボウジンテックス #5000U ハードコート 31kg セット
(主剤 15kg 硬化剤 16kg)

中塗り材

ボウジンテックス #5000U 17kg セット
(主剤 15kg 硬化剤 2kg)

ボウジンテックス #5000U 4kg セット
(主剤 3.5kg 硬化剤 0.5kg)

下塗り材

ボウジンテックス 強化シーラー 16kg · 4kg

希釈剤

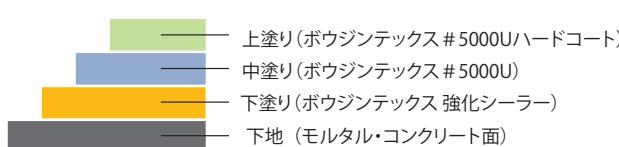
ボウジンテックス #5000U シンナー 16L · 4L

副資材

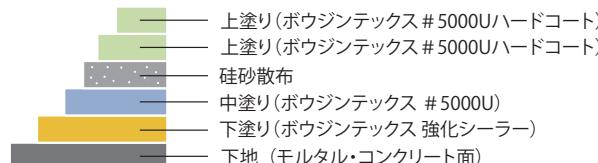
歩行用防滑骨材 300g

塗装工程

①平滑仕上げ



②防滑仕上げ



塗装仕様

■モルタル・コンクリート面 ①平滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔 (23°C)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイテンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずボリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで自粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~10% (#5000U シンナー)	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤 15kg 硬化剤 2kg	10~20% (#5000U シンナー)	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	6h以内	—	1h以上	—
上塗り	ボウジンテックス #5000U ハードコート 主剤 7.5kg 硬化剤 8kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	97~129	6h以内	—	—	16h以上 完全硬化 2日以上

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。

※下塗り時に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能です。（添加量：300g/17kg セット）

※下塗りの吸い込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

※中塗り時に歩行用防滑骨材を混合することにより、軽歩行用防滑仕上げが可能です。（添加量：300g/17kg セット）

※隠れ性向上のため、ボウジンテックス #5000U を中塗りとして使用します。

②防滑仕上げ

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数	塗付量 (kg/m ² /回)	塗面積 (m ² /缶セット)	可使時間 (23°C)	塗装間隔 (23°C)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	新打設のコンクリート面では、夏季30日以上、冬季40日以上養生乾燥させ（モルタル面では夏季14日以上、冬季20日以上）、表面層の水分率5%以下（デジタル水分計）とする。表面層にレイテンスや緻密層があると付着不良の原因となるため、必ずボリッシャーまたはライナックス等で下塗りが含浸する下地面になるまで自粗しを行い、次いで丁寧に清掃する。既設モルタル・コンクリート面では、油分・ゴミ・ホコリ・泥等を丁寧に除去・清掃し、充分乾燥させる。また、クラック・不陸等は下塗り工程後、あらかじめエポキシパテ等で充填する。									
下塗り	ボウジンテックス 強化シーラー 16kg	0~10% (#5000U シンナー)	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	100~133	—	—	4h以上 24h以内	—
中塗り	ボウジンテックス #5000U 主剤 15kg 硬化剤 2kg	10~20% (#5000U シンナー)	ハケ ローラー	1	0.14~0.17	100~121	6h以内	—	1h以上	—
上塗り	ボウジンテックス #5000U ハードコート 主剤 7.5kg 硬化剤 8kg	無希釈	ハケ ローラー	1	0.12~0.16	97~129	6h以内	—	—	16h以上 完全硬化 2日以上

※塗付量にシンナーは含まれていません。塗付量は条件によって増減します。

※下塗りの吸い込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

※隠れ性向上のため、ボウジンテックス #5000U を中塗りとして使用します。

※下塗りの吸い込みがはげしい場合は2回塗りをしてください。

カラーサンプル



注) この色見本は印刷によるもので現物の色とは差があります。発注の際は色見本帳または塗り板で色を確認してください。

注意事項

【仕様全般】

1. 気温5°C以下、相対湿度80%以上、降雨・降雪・結露が予想されるときは、硬化不良を起こすことがありますので施工を避けてください。
2. ボウジンテックス #5000U ハードコートは、直射日光により変色しますので外部への塗装は避けてください。なお、日差しの入り込む窓際への塗装もご注意ください。
3. モルタル・コンクリート養生後、多量の水がこぼれた箇所は1週間程充分に乾燥させてください。
4. 塗装や塗料取り扱い時には、換気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。
5. 換気が不充分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
6. 静電気をきらう床には塗装しないでください。
7. 軽歩行用防滑仕上げを行う場合は、歩行用防滑骨材をご使用ください。
8. 化学物質過敏症の人には、塗料に含有している化学物質（VOC等）に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
9. 塗装による臭気で、近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
10. 製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート（SDS）をご参照ください。
11. 施工時および施工終了後において、充分な換気を行ってください。

【塗料に関する注意】

1. 使用前には充分攪拌してください。
2. 溶剤系塗料は、溶剤の影響により内圧が上がっている可能性がありますので開栓時は充分ご注意ください。
3. 水、アルコール系溶剤の混入は絶対に避けてください。（専用シンナーをご使用ください。）
4. 2液型塗料の主剤と硬化剤の混合は必ず既定の調合割合で混合し、マーゼル等で充分攪拌してください。
5. 2液型塗料は、塗料ごとの可使時間内に塗装してください。また、気温が高い場合極端に可使時間が短くなりますので、手際よく塗装してください。


ミズタニ

水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 ☎06(6391)3151
東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌

カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2512